

鈴鹿ツイントロフィーレース

2016.4.29 公式通知 No.3

全クラス宛/参加に関する再確認事項

1. ライスポカップ 鈴鹿ツイントロフィーレース規則書、CBR250R ドリームカップ規則書をよく確認すること。
また、2016年MFJ国内競技規則および技術規則を確認のこと。
2. 選手受付
 - ① 日時/場所 4月29日 7:05 ~ コントロールタワー前
 - ② 提示、提出物
 - 1) 参加受理書 メール受理内容提示、またはプリントアウト(当日受付にて事務局より受け取りも可能)
 - 2) ライダーは RSM 会員証(この度、同時申請の方※は免許証)およびピットクルーのMFJライセンス
※同時申請の RSM 会員証は、事前に申請書提出があった場合、当日配布する。RSM 会員の確認ができない場合は、出走できない。
同時申込で、RSM 会員証が無い場合は、運転免許証にて本人確認をします。
 - 3) 印鑑
 - ③ 配布物
選手受付時に車番発信器が配布される。エントリーリスト
3. 公式車両検査 (場所:事務局前、但し、雨天の場合は9番ピット)
 - ① タイムスケジュールに従い車検場で行われる。(時間厳守のこと。)
 - ② 参加受理書兼車両仕様書を持参のこと。(車両仕様書には選手受付時に受付印が捺印されたものでなければならない。)
 - ③ 車検時に、下記装備品の検査も行うので、持参のこと。
1) ヘルメット(MFJ公認品) 2) レーシングスーツ 3) グローブ 4) ブーツ 5) ヘルメットリムーバー
※脊椎パッド、チェストパッドは推奨なので、装着が望ましい。
4. 予選・決勝のコースイン、決勝の周回数
コースインは、全クラス予選・決勝とも9番ピットより行います。
決勝は **CBR250 クラス** 12周、ウエットレースの場合は10周
5. 届け出書類
 - ① 決勝までにリタイヤの場合、それが確定した時点で速やかにリタイヤ届けを大会事務局に提出すること。
(車番発信器を返却とともに申告のこと)
 - ② 決勝出走嘆願書は **暫定予選結果発表後30分以内**に大会事務局に提出すること。
(予選計測ができなかったものも含む。)
 - ③ 届け出書類で不明な点があれば大会事務局に問い合わせること。
問い合わせは4/27の午前中までをお願いします。(準備の為、移動します。)
6. ピットの使用について
 - ① **指定ピットがあります。**
ツインサーキット朝連走行枠に参加される場合でも、No1 から8までのピットは使用できません。
 - ② **タイヤウォーマーの使用は各自で発電機を準備すること。**
※サーキット施設、ピットの電源を使用しての、タイヤウォーマーは禁止する。
決勝グリッドでのタイヤウォーマーの使用は禁止
 - ③ トランポは、ピットに面して駐車をしないこと。指定の場所まで移動してください。
7. **車番発信器の返却**について
決勝レース終了後、**大会事務局**へ返却すること。
8. 賞典 賞典については次の賞を設ける。
・CBR250R ドリームカップ (B,E クラス 1位から3位まで)
9. ウエットレース時のタイヤ制限
ウエットレースの場合は、タイヤの使用本数は制限しない。またレインタイヤの使用を認める。その場合は、タイヤウォーマーの使用も自由とする。但し、スターティンググリッドでの使用は認められない。
10. ブリーフィングについて
ブリーフィングは必ず参加してください。
11. 決勝の出走クラスについて
決勝は CBR250R ドリームカップ E クラス、B クラス混走で開催する。

注意事項：マナー違反の適用について

- ・サーキット内でのごみ処理が問題になっています。基本的にサーキット内ではゴミを捨てないでください。廃タイヤ、車体の破損物(プラスチック、FRP部品、金属部品等)は、必ず持ち帰ってください。たとえ場内にゴミ箱があっても、これらは施設の清掃用ですので、廃棄処理に費用が発生します。ゴミの廃棄が発覚した場合は、その参加関係選手はマナー違反で失格の罰則とします。